

平成24年度 第3回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成24年7月2日(月)
会議時間	午後1時00分 ~ 午後3時02分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第3委員会室
出席委員等	[委員長] 桐生 政広 [副委員長] 柏木 恵子 [委員] 和田 恵子、高木 大輔、為田 浩、久野 妙子、石渡 康郎、 松原 章、村田 穰史
欠席委員等	[委員] 伊藤 壽子
委員外議員	五十嵐智美
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 福山 聡昭 [次長] 佐藤 公子 [書記] 向後 昌弘、矢島 隆成、岩崎 勉
協議事項	(1) 議会だより(6月定例会号)について (2) 議会報告会等の今後の流れについて

【決定事項及び承認事項】

(1) 議会だより(6月定例会号)について

5ページの空いたスペースに、議会に関する仕組みやルールのような記事を追加する。

本日提案したレイアウトに、指摘のあった点を調整したうえで、8月1日の発行に向けて準備を進める。

(2) 議会報告会等の今後の流れについて

今年度の議会報告会・意見交換会の開催方法について、本日の意見を参考に各会派にて意見を協議していただき、次回の会議の場で報告してもらい、意見を集約したうえで決定する。

【主な意見等】

(2) 議会報告会等の今後の流れについて

時期的には、やはり昨年度と同様9月の決算認定を含んだ定例会が終わった後、12月定例会の始まる前に開催するのがよいのではないかと。

場所や日程より、まず会議の形態や方式を決定してから、そのあとのことを決定すべき。

前回の参加者のアンケートや意見からは、報告事項は短くていいので、もっと議員との意見交換や対話する時間を多く求めているようである。

前回は、参加者の発言の意図を理解できないことがあったが、あとでアンケートを読ませてもらったときにその意図を理解できることもあった。事前に質問内容を提出していただければ、より理解が深まり、明確な回答ができるかもしれない。

司会は、意見の交通整理や仕切りなど、重要な任務となる。場合によっては第三者の方をお願いしてもよいのではないかと。

意見交換会は、前回多くの方から広範囲に意見が出され、焦点や論点が絞り切れなかったことを踏まえ、やはりテーマを決めて、そのテーマについて議論を深めるのがよいのではないかと。また、複数のテーマについて、分散して同時進行でやるのもありだと思う。

複数のテーマを同時進行でやる場合、議員も常任委員会などによって分かれて、それぞれ対応すればよいのでは。所属する委員会の関係するテーマであれば専門的な知識も多くあるかもしれない。

テーマを決めると同時に、自治会、PTA、ボランティア団体、商工会議所など地元の各種団体に参加を呼びかけ、それぞれのテーマにて議論を深めてはどうか。

やはり参加者を限定することは難しい。多くの意見を聞くためには、多くの方に来ていただけるよう広く呼びかけていくしかないと思う。

議会としての報告事項は、個人の意見ではなく議会全体としての意見でよいが、意見交換会などでは個人の意見を求められるときもある。場合によっては個人攻撃につながることもあり得る。

報告についても、もっと一般の参加者にわかりやすいよう、噛み砕いた表現とする工夫が必要である。

まだ一度しか実施していないので、いろいろな形式をあれこれやっていくしかないのではないか。

【次回の開催について】

平成 24 年 7 月 24 日（火）午後 1 時 30 分から、第 3 委員会室にて
「議会報告会等の実施について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 桐生 政広